

記者発表資料

令和2年度 相武国道事務所の事業概要

～国道20号バイパス(八王子南バイパス、日野バイパス延伸)の整備を推進します～
～防災・減災、国土強靱化のための緊急対策を集中的に推進します～

相武国道事務所では、改築事業(国道20号のバイパス整備等)及び防災・減災、国土強靱化のための緊急対策や交通安全対策、電線共同溝等の整備を推進します。
主な事業は以下のとおりです。

《主な事業内容》

① <改築事業>

- ・国道20号八王子南バイパス
調査設計、用地買収、改良工、橋梁上下部工、トンネル工、環境整備を推進します。
- ・国道20号日野バイパス(延伸)
調査設計、用地買収、改良工、環境整備を推進します。
- ・国道20号日野バイパス(延伸)Ⅱ期
調査設計、用地買収を推進します。
- ・国道16号八王子～瑞穂拡幅
交差点等の調査設計を推進します。

② <交通安全対策事業>

- ・国道20号 藤野駅周辺地区歩道整備事業(相模原市)
安全・安心な通行空間の確保のため、線形改良及び歩道設置を実施します。

③ <電線共同溝事業>

- ・国道20号 緑町電線共同溝
都市防災機能強化のため、電線共同溝工事を推進します。

④ <防災・減災、国土強靱化>

- ・交通安全緊急対策
CCTVカメラ、道路情報表示板の停電対策を推進します。
- ・維持管理緊急対策
法面对策工事、橋梁耐震補強工事等を推進します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ
都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、八王子記者クラブ
立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所 TEL:042-643-2001(代表)
副所長〔改築担当〕 中谷 文治(なかや ぶんじ) …①、③
副所長〔管理担当〕 森澤 雅昭(もりさわ まさあき) …②、④
計画課長 内山 淳二(うちやま じゅんじ) …①、②、③、④

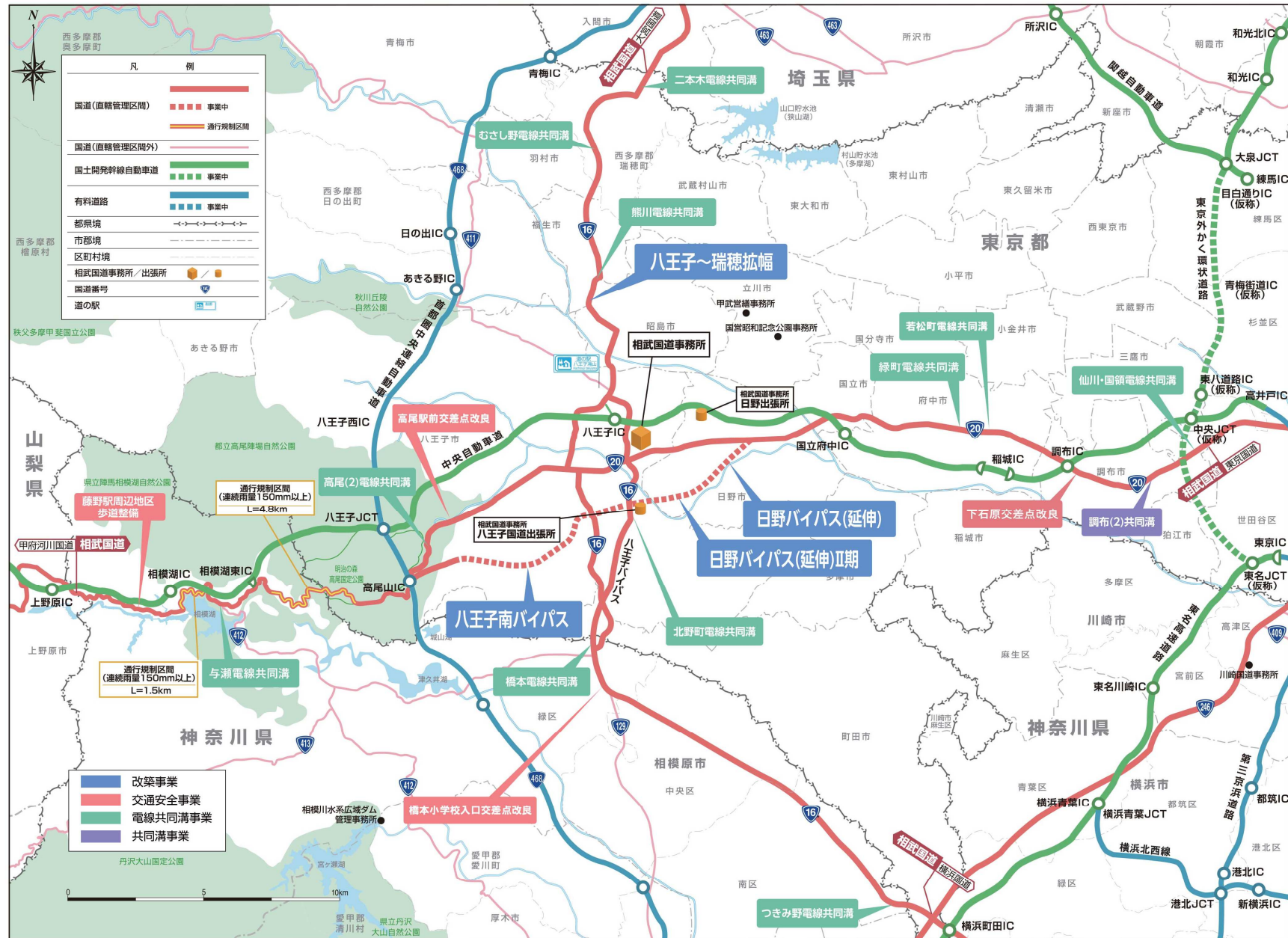
令和2年度 相武国道事務所 事業費

(単位:百万円)

事業名		事業費
改築事業		9,210
	国道20号 八王子南バイパス	7,050
	国道20号 日野バイパス(延伸)	1,900
	国道20号 日野バイパス(延伸)Ⅱ期	200
	国道16号 八王子～瑞穂拡幅	50
	国道16号 神奈川16号環境対策	10
交通安全事業(Ⅰ種)	国道20号 藤野駅周辺地区歩道整備事業他	162
電線共同溝事業	国道20号 緑町電線共同溝(主たる事業箇所) 他10箇所	1,120
共同溝事業	国道20号 調布(2)共同溝	286
合 計		10,778

※上記のほか、防災・減災、国土強靱化、交通安全事業(Ⅱ種)、維持管理費、調査費等がある。

相武国道事務所の主な事業



はちおうじみなみ 国道20号 八王子 南 バイパス

R2年度事業費:70.5億円

1. 事業の概要

国道20号八王子南バイパスは、八王子市域の交通混雑の緩和と交通安全の確保とともに、圏央道の高尾山ICと接続し、圏央道のアクセス道路として、行動範囲の拡大、移動時間の短縮を図る八王子市北野町から同市南浅川町までの延長9.6kmのバイパス事業です。

これまでに、町田街道（八王子市館町）から国道20号（八王子市南浅川町）までの約2.6kmが4車線で開通。また、八王子市大船寺田地区の約0.3kmが暫定2車線で開通しており、現在、国道16号（八王子市北野町）から町田街道（八王子市館町）までの約7.0kmで事業を推進しています。

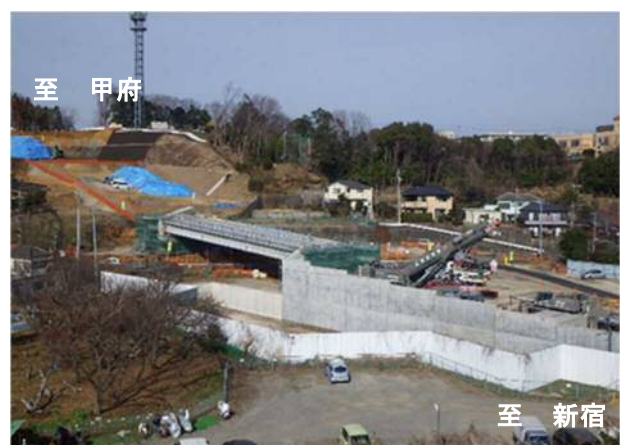


2. 令和2年度の予定

令和2年度は、調査設計、用地買収、改良工、橋梁上下部工、トンネル工、環境整備を推進します。



館高架橋 館町地区から甲府方向を望む
(令和2年3月撮影)



寺田地区側道橋 寺田地区から甲府方向望む
(令和2年3月撮影)



国道20号 日野バイパス(延伸)

R2年度事業費:19.0億円

1. 事業の概要

国道20号日野バイパス(延伸)は、国道20号(甲州街道)や、並行する北野街道等の交通混雑の緩和と交通事故の減少に伴う地域の安全性の向上を目的とした、日野市川辺堀之内から同市西平山三丁目までの延長3.8kmのバイパス事業です。



2. 令和2年度の予定

令和2年度は、調査設計、用地買収、改良工、環境整備を推進します。



東豊田地区から八王子方向を望む
(令和2年2月撮影)



豊田南地区 歩道整備状況
(令和2年3月撮影)



ひの 国道20号 日野バイパス(延伸)Ⅱ期

R2年度事業費:2.0億円

1. 事業の概要

国道20号日野バイパス(延伸)Ⅱ期は、国道20号(甲州街道)や、並行する北野街道等の交通混雑の緩和と交通事故の減少に伴う地域の安全性の向上を目的とした、日野市西平山三丁目から八王子市北野町までの延長1.5kmのバイパス事業です。



2. 令和2年度の予定

令和2年度は、調査設計、用地買収を推進します。



北野公園前交差点から新宿方向を望む
(令和2年2月撮影)



北野橋南交差点から新宿方向を望む
(令和2年2月撮影)



国道16号 八王子～瑞穂拡幅

R2年度事業費:0.5億円

1. 事業の概要

国道16号八王子～瑞穂拡幅は、八王子市、昭島市、福生市、羽村市、西多摩郡瑞穂町の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした八王子市左入町から瑞穂町二本木までの延長14.6kmの現道拡幅事業です。

平成29年度に、昭島市拝島町から福生市熊川までの松原地区約1.7kmについて6車線化が完了したことにより、平面拡幅事業が概成しました。



2. 令和2年度の予定

引き続き、交通混雑緩和及び交通安全確保に向けた交差点等の調査設計を推進します。



松原地区 拡幅前航空写真
(平成19年3月撮影)



松原地区 拡幅後航空写真
(令和2年2月撮影)

国道20号 ^{ふじの} 藤野駅周辺地区歩道整備

(交通安全対策事業)

R2年度事業費:0.90億円

1. 概要

国道20号 ^{ふじの} 藤野駅周辺地区歩道整備は、国道の線形改良及び歩道設置をすることにより、歩行者の安全・安心な通行空間の確保を目的とした ^{かながわ} 神奈川県 ^{さがみはら} 相模原市 ^{おぶち} 小淵地先における延長約0.3kmの交通安全対策事業です。

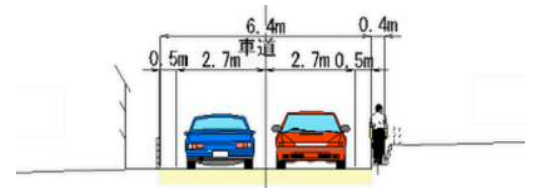
2. 令和2年度の予定

調査設計、用地買収を推進します。

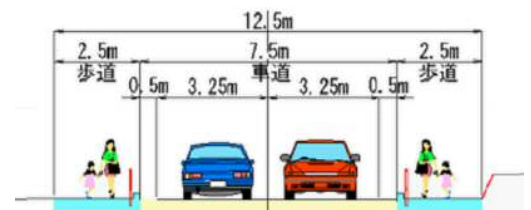
【現況写真】



【現況図】



【計画図】



【平面図】



国道20号 ^{みどりちょう} 緑町電線共同溝(電線共同溝事業)

R2年度事業費：0.3億円

1. 概要

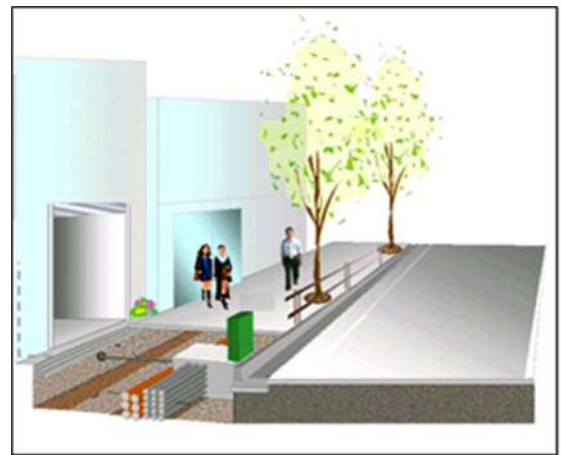
国道20号 ^{みどりちょう} 緑町電線共同溝は、安全で快適な歩行空間並びに災害時における緊急輸送路の確保を図り、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを目的とした、^{とうきょう ふちゅう} 東京都府中市 ^{みどりちょう} 緑町三丁目から ^{みどりちょう} 東京都府中市 ^{みどりちょう} 緑町一丁目に至る延長1.7kmの電線共同溝整備事業です。

2. R2年度の予定

電線共同溝の調査設計及び支障物移設補償、本体工事を推進します。



^{ふちゅう みどりちょう}
国道20号府中市緑町の状況
(令和2年度2月撮影)



電線共同溝整備イメージ図



国道20号 調布(2)共同溝

R2年度事業費:2.86億円

1. 事業の概要

国道20号調布(2)共同溝は、道路の掘り返しによる渋滞発生を抜本的に解消するとともに、災害時のライフライン確保をより確実なものとするため、共同溝のネットワーク化を目的とした、東京都調布市仙川町三丁目から東京都調布市国領町二丁目に至る延長2.9kmの共同溝整備事業です。

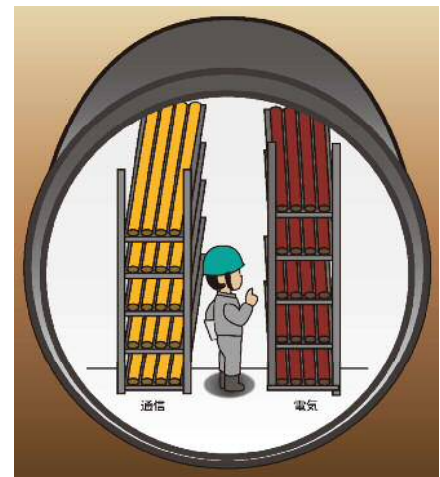


2. 令和2年度の予定

令和2年度は、調査設計、本体工事を推進します。



東つつじヶ丘発進立坑
(令和2年2月撮影)



共同溝イメージ図



交通安全緊急対策(防災・減災、国土強靱化)

CCTVカメラ、道路情報表示板の停電対策

1. 事業の概要

相武国道事務所管内における雨量規制区間などの通行車両に対する情報提供設備として、道路情報表示板や道路の保全、災害時の迅速かつ適切な把握・対応等を目的としたCCTVカメラを設置しています。

重要インフラの緊急点検結果に基づき、停電時の電源確保対策として規制区間前後の道路情報表示板や除雪、事前通行規制区間及びアンダーパス部の監視用CCTVカメラの停電対策を推進します。

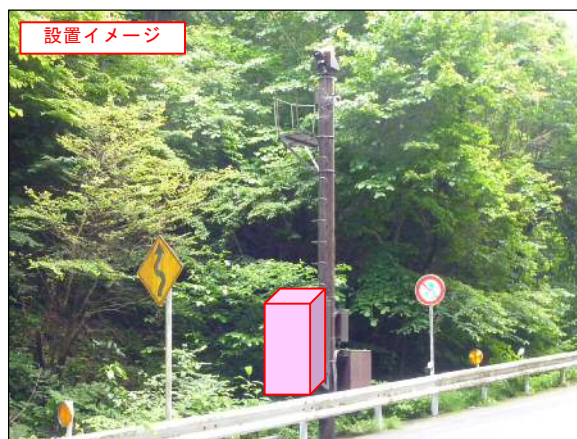


【停電対策対象設備】

- CCTVカメラ 計 36基
- 事前通行規制区間 : 27基
- 除雪優先対象 : 3基
- アンダーパス : 6基
- 道路情報表示板 計 4基
- 事前通行規制区間 : 4基

2. 令和2年度の予定

【CCTVカメラ】 対象台数 : 15基



24時間の停電対策を実施します。

維持管理緊急対策(防災・減災、国土強靱化)

法面对策工事、橋梁耐震工事等

1. 概要

維持管理緊急対策については、重要インフラの緊急点検結果を踏まえ「国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能維持」の観点から、特に緊急に実施すべき対策として、法面对策工事や橋梁耐震補強工事等を推進します。

2. 令和2年度の予定

(法面・盛土)

豪雨により土砂災害等が発生するリスクを回避するため落石の恐れのある箇所について落石防護柵等の法面对策を実施することで、道路法面・盛土等に関する緊急対策などを推進します。

《現況》



《対策イメージ》



吹付法枠工

(耐 震)

橋脚補強工等の耐震対策を実施することで主要幹線道路の緊急輸送道路としての機能が強化され、地震発生時における被害を軽減し、円滑かつ迅速な応急活動を支援するための緊急輸送ネットワークの確保を図ります。

《現況》



《対策イメージ》



コンクリート巻立による橋脚補強

維持管理

1. 概要

相武国道事務所は、^{とうきょう}東京都・^{かながわ}神奈川県・^{さがみはら}相模原市内における国道16号、20号の延長約107kmを管理しており、巡回、清掃、除草、剪定、路面の補修、除雪など道路の維持管理を実施しています。

除雪については、関係機関と連携しながら、必要に応じて災害対策基本法に基づく指定区間の通行止めや車両移動等を行い、着実かつ効率的な除雪作業を実施します。

なお、効率的な維持管理によりコストの縮減を図りつつ、道路利用者の安全、安心な交通の確保に努めてまいります。

また、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、橋梁をはじめとする構造物を点検・診断・措置・記録のメンテナンスサイクルで実施することにより道路の老朽化対策を行うとともに、大規模地震発生時における緊急輸送道路を確保するため、橋梁の耐震補強工事を実施しています。



路面補修状況



高木剪定状況



除雪状況



災害対策基本法を踏まえた
車両移動等訓練状況

2. 令和2年度の予定

橋梁の点検・診断・措置・記録

橋梁の定期点検を行うことにより、変状及び健全性を把握します。そして劣化や損傷が生じた箇所を補修することで橋梁の長寿命化を図ります。



* 写真は橋梁点検状況